

莊田博己（未来の会）

学校二学期制の導入について

問 父母や地域に対する説明責任を十分に果たしていない。絶対評価、入試制度、学力低下等先に取り組むべき課題がある。導入は拙速すぎるのではないか。

答 二学期制度検討委員会で議論し、中学校区で説明会も開いた。時期尚早の声もあるが学校改革のために来年度から導入したい。

低年齢児の受け入れは

問 保育園の待機児童の現状と来年度の見込み、少子化の中で次世代支援育



成の見地からも待機ゼロが期待されるかどうか。

答 現在待機児童は十七名で需要は増えている。民間の力を借りるなど検討するが若干の待機児童はでると思う。

伴 捷文（市政クラブ）

小中学校の教育基本方針について

問 新教育長の教育基本方針について伺いたい。

答 学校側からの情報を積極的に発信し、家庭や地域社会と一層の連携を図り、開かれた学校づくりに努めたい。教職員の資質向上と意識改革を図り、確かな学力、豊かな心の育成を目指したい。そして、子どもたちが夢を持ち、勇気を持って挑戦すること、真の友を持てる心の豊かさを身につけさせたいと思う。

西浦町財産区の有効利用について

問 西浦町財産区の有効利用について伺う。

答 今年度、有効活用についてプロジェクトチームで協議を始めた。解決しなければならぬ諸問題があるが慎重に対処したい。



西浦町財産区（原山採石場跡地）

山本和希（無党派）

歳入見通しとその対応

問 新年度の歳入見通しについて伺う。

答 新年度の一般会計歳入の見込みは、二百六十億五億円前後と大変厳しい。市税は滞納分を含め、収

納率を上げ、地方交付税の確保も強く要望していく。

競艇事業について及び事業部制の導入を

問 岡崎市への交付金の見直しの状況はどうか。

答 現行の売上配分方式から、収益額が発生したらそれに基づいて配分する形に改めるように強く申し込んでいる。

問 部単位で予算編成から執行まで行う包括予算制度を導入してはどうか。

答 将来的な施策や財政見通しを考え、調査研究して判断したい。



交付金問題で交渉を進めている
浦郡競艇

日恵野佳代（日本共産党）

公共工事の下請け実態調査と下請け保護

問 下請け業者保護のために公共工事における下請け実態調査はできないか。

答 工事中の新学校給食センターの工事を手始めに、今後は一定規模以上の公共工事については、元請業者より施工体制台帳を提出させ、下請けの実態調査を実施、状況把握に努める。

低年齢児・延長保育、児童クラブの充実を

問 新年度の低年齢児・延長保育と児童クラブの充実について伺う。

答 低年齢児の申し込み増により、新年度はクラス増の検討はするが、若干の待機児童はでると思う。延長保育は、新たに三谷東保育園を加え、児童クラブは来年度竹島小、東部・西部小も設置する努力をする。